第14回弟子屈町農業委員会総会議事録

令和3年8月27日

午前9時55分～午前10時38分

○ 出席委員

塩沢 稔宏	新木 栄	元山 義久	上西 透
岡林 牧人	齋木 弥	吉田 真利子	鈴木 和幸
江上 真一	小林 武	八幡 健誠	渡邊 雄一郎

○ 欠席委員

○ 議 件

議案第52号 公益財団法人北海道農業公社への農用地買入協議について

議案第53号 農業振興地域整備計画の変更について

議案第54号 農業経営基盤強化促進法第18条の規定による農用地利用集積計画の決定について

議 長 只今より第14回弟子屈町農業委員会総会を開催いたします。日程1、議事録署名委員の指名については、5番齋木委員さん、6番新木委員さん、宜しくお願いいたします。日程2、会期の決定について、でございますが、本日1日限りで宜しいでしょうか。

各 委 員 異議無し。

議 長 はい、異議無し。という事で本日1日限りといたします。次日程3、諸般報告でございますが、本日全員出席となっております。日程4、会務報告でございますが、緊急事態宣言が出ているということで時間短縮で行うということで、会務報告については別紙会務報告をご覧ください。次日程5、報告第29号「農地法第18条第6項の規定による通知書の提出について」事務局説明をお願いいたします。

事 務 局 総会資料2頁をご覧ください。報告第29号「農地法第18条第6項の規定による通知書の提出について」下記農地について、合意による解約があったので報告する。令和3年8月27日提出。弟子屈町農業委員会会長。
今回の合意解約は、前回総会で提出された〇〇〇〇の経営移譲のため、〇〇〇〇氏と北海道農業公社との間の合意解約となっております。この土地につきましては、この後の議案第54号にて記載させて頂いております。以上、簡単ではございますが、報告第29号の説明とさせていただきます。よろしくをお願いいたします

議 長 はい、有難うございました。事務局から報告がございました。何かございますか。

各 委 員 ありません。

議 長 異議なし。ということで報告第29号を報告済みといたします。次日程6、議案第52号「公益財団法人北海道農業公社への農用地買入協議について」事務局説明願います。

事 務 局 総会資料3頁になります。議案第52号「公益財団法人北海道農業公社への農用地買入協議について」農業経営基盤強化促進法第15条第1項に基づき、所有権移転に係る利用調整の申出があった下記の農用地について、公益財団法人北海道農業公社による買入れが特に必要と認められるので、同法第16条第1項に基づき要請する事に議決を求める。令和3年8月27日提出。弟子屈町農業委員会会長。本件は農地保有合理化事業を活用し農地の効率的利用を図ることを目的とし、北海道農業公社に対して買入協議を要請するものです。対象については資料4頁5頁をお開き願いたいと思います。4頁番号1番につきましては、〇〇〇〇氏の農地の関係となっております。5頁につきましては、〇〇〇〇氏の所有農地内容となっております。いずれも利用調整会議を令和3年7月27日に鈴木委員さんを委員長として調整を行いました但不調に終わっており、先月総会7月27日に報告させて頂いている状況でございます。面積、金額につきましては資料のとおり、図面につきましては、6頁から8頁に載せていますので参照願いたいと思います。以上議案第52号の説明といたしますので、ご審議の上、ご決定賜われますよう、よろしくをお願いいたします。

議 長 はい、有難うございました。只今事務局から説明がございました。何かご質問ございますか。

各 委 員 異議なし。

議 長 異議なし。ということで議案第 52 号を決定とさせていただきます。次日程 7、議案第 53 号「農業振興地域整備計画の変更について」事務局説明お願いいたします。

事 務 局 総会資料 9 頁をお開き願います。議案第 53 号「農業振興地域整備計画の変更について」農業振興地域の整備に関する法律施行規則第 3 条の 2 第 1 項及び第 2 項に基づき、弟子屈町より意見を求められた下記のものについて意見を求める。令和 3 年 8 月 27 日提出。弟子屈町農業委員会会長。

今回申請が上がっております整理番号 1 番と 2 番につきましては、どちらも成牛舎等の新設に係る土地造成に伴う用途変更でございます。

申請番号 1 番、字〇〇〇〇〇〇〇〇の 1 筆。公簿現況地目ともに畑。面積は〇〇〇〇㎡の内〇〇〇〇㎡。事業主体は、字〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。計画内容、事業名称については成牛舎等の新設に係る土地造成であり、事業期間は許可日から令和 5 年 2 月 28 日までとなっております。所要面積、事業内容につきましては、記載のとおりとなっております。事業の必要性については、生乳生産規模拡大と作業効率向上のため成牛舎等の新設が必要であるためであります。土地選定の理由については、現有施設に隣接し、効率的な利用が可能であるため、としております。土地造成に係る事業費は〇〇万円であり、全額自己資金で対応することとしております。なお備考欄に記載しておりますが、当地の所有者は、字〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏となっております。同意状況につきましても、所有者の同意を得ている状況でございます。図面につきましては 10 頁、配置求積図につきましては 11 頁を参照願います。12 頁および 13 頁につきましては配置計画図、立面図を添付してございます。

申請番号 2 番、字〇〇〇〇〇〇〇〇ほか 3 筆の計 4 筆。公簿地目は畑および山林。現況地目は全て畑。面積は合計で〇〇〇〇㎡。事業主体は、字〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。計画内容ならびに事業名称、事業期間、事業内容、事業の必要性そして土地選定の理由については、所要面積を除き申請番号 1 号とほぼ同一の内容となっておりますので割愛させていただきます。事業費は〇〇万円であり、全額自己資金で対応することとしております。備考欄に記載のとおり、当地の所有者は、字〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏となっております。同意状況につきましても、所有者の同意を得ている状況でございます。図面につきましては 14 頁、配置求積図および立面図につきましては、それぞれ 15 頁、16 頁をご参照願います。以上簡単ではございますが、議案第 53 号の説明とさせていただきます。ご決定賜りますよう、よろしくお願いいたします。

議 長 はい、有難うございました。事務局の説明が終わりましたので、ここで現地委員さんの報告をお願いします。整理番号 1 番につきましては、6 番新木委員さんよろしく願います。

新 木 委 員 6 番新木です。整理番号 1 番についての現地調査を、8 月 11 日に八幡委員、岡林委員、小林委員、私と事務局で実施しております。

この申請は牛舎等の農業施設建設に要する土地の造成のための申請です。事業全体の工期を考えますと、今年中に土地造成の工事を開始しないと間に合わない状況であるため、まずは施設用地にするための、土地造成を行う申請であります。申請地は傾斜などもあり、整地を行うことで建設可能となること、現有施設に隣接しているため効率的な利用が可能であるため、問題なしとしております。

以上簡単ではございますが、現地調査の報告といたします。

議 長 はい、有難うございました。続いて整理番号 2 番の現地報告を、9 番渡邊委員さんよろしくお願ひいたします。

渡 邊 委 員 9 番渡邊です。整理番号 2 番についての現地調査を、8 月 11 日に上西委員、齋木委員、吉田委員、私と事務局で実施しております。
この申請は、牛舎等農業施設建設に要する土地造成事業のための申請です。事業全体の工期を考慮すると、今年から土地造成を開始しないと間に合わない状況であるため、まずは施設用地に要するための土地造成の申請であります。申請地には問題はなく、近隣に現有施設があるため効率的な利用が可能であるため、問題なしとしております。
以上簡単ではございますが、現地調査の報告といたします。

議 長 はい、有難うございました。現地委員さんの報告が終わりましたので、ここで質疑を受けたいと思います。整理番号 1 番、2 番について何かご質問ございますか。よろしいでしょうか。

各 委 員 異議なし。

議 長 異議なし。ということで議案第 53 号を決定とさせていただきます。次日程 8、議案第 54 号「農業経営基盤強化促進法第 18 条の規定による農用地利用集積計画の決定について」事務局説明をお願いいたします。

事 務 局 それでは総会資料 17 頁をお開き願ひます。議案第 54 号「農業経営基盤強化促進法第 18 条の規定による農用地利用集積計画の決定について」農業経営基盤強化促進法第 18 条の規定により弟子屈町より決定を求められた下記の農用地利用集積計画について、議決を求める。令和 3 年 8 月 27 日提出。弟子屈町農業委員会会長。
権利種別はいずれも利用権設定となっております。整理番号 1 番の説明をいたします。
所在が、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、ほか 3 筆計 4 筆。公簿現況地目とも畑。面積は合計、〇〇〇〇 m²。貸付人は、〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。借受人は、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。利用目的は牧草畑。借賃、〇〇〇〇円。期間につきましては、令和 3 年 8 月 27 日から令和 6 年 9 月 30 日の 3 年 1 ヶ月間となっております。図面につきましては、18 頁をご参照願ひます。
続きまして、整理番号 2 番の申請につきましては先ほど合意解約がございました農地で経営移譲に伴う新たな申請となっております。所在、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇。公簿現況地目は畑。面積は、〇〇〇〇 m²。貸付人は、札幌市中央区北 5 条西 6 丁目 1 番地 23、北海道農業公社理事長小田原輝和氏。借受人は、〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。利用目的は、牧草畑。借賃は、〇〇〇〇円。期間につきましては、令和 3 年 8 月 27 日から令和 6 年 2 月 26 日までの、2 年 6 ヶ月間となっております。図面につきましては、19 頁をご参照願ひます。最終頁に調査書がございます、いずれも問題なしとなっております。以上簡単ではございますが、議案第 54 号の説明といたしますので、ご審議の上、ご決定賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

議 長 はい、有難うございました。只今事務局の説明が終わりました。ご質問ございますか。よろしいでしょう。

各 委 員 異議なし。

議

長 異議なし。ということで議案第 54 号を決定とさせていただきます。日程 9、その他何かございますか。本日、日程 1 から日程 9、まで全て決定いたしました。これにて第 14 回弟子屈町農業委員会総会を終了致します。お疲れ様でした。

午前 10 時 38 分

以上顛末と録し、議事録とする。

議事録署名委員 齋 木 弥

議事録署名委員 新 木 栄